

あらたグループのジャペル株式会社 「サプライチェーン イノベーション大賞 2023」の優秀賞を受賞

あらたグループのジャペル株式会社(代表取締役社長:水野 昭人)は、2023年7月14日(金)に、ユニ・チャーム株式会社(代表取締役 社長執行役員:高原 豪久)、株式会社キューソー流通システム(代表取締役社長:西尾 秀明)とともに、3社協働による荷受効率化・トラック回転率向上の取り組みで、「サプライチェーン イノベーション大賞 2023」における「優秀賞」を受賞しましたことをお知らせいたします。



サプライチェーンイノベーション大賞
Supply chain Innovation Award
2023



■「サプライチェーンイノベーション大賞」とは

サプライチェーン全体の最適化に向け、メーカー(製)・中間流通・卸(配)・小売(販)各層の協力の下、優れた取り組みを行い、業界をけん引した企業を表彰するものです。経済産業省が主催し、製・配・販連携協議会※1が運営しています。

※1 メーカー(製)、中間流通・卸(配)、小売(販)の協働により、サプライチェーン全体の無駄を無くすとともに、新たな価値を創造する仕組みを構築することで、産業競争力を高め、豊かな国民生活に貢献することを目的に 2011 年 5 月に設立された協議会。2023 年 7 月 14 日現在、54 社が協議会に参加している。

■受賞内容

「ASN データを活用した検品レスとフロア別仕分け納品による 荷受効率化・トラック回転向上への取り組み」

トラックの車両回転向上、庫内作業員不足に対する効率化、納品精度の向上などを目的に、下記の取り組みを実施いたしました。

- ① ASN データ※² を活用し検品作業を省略(検品レス)することにより、「入荷時の賞味期限入力不要」、「格納時の在庫確定作業の削減」を実現
- ② フロア別仕分け納品により、「入荷時の仕分け作業削減」、「入荷ラベルの発行・貼付作業削減」を実現

※2 納入業者が事前に物流センター側に通知する出荷情報

■導入効果(試算)

9 つの配送センター合計で、月間累計作業時間 346.8 時間の削減効果(試算)※³が確認できました。

※3 ドライバー作業時間 209.6 時間 および 庫内作業員作業時間 137.2 時間の削減

■今後の取り組み

上記取り組みの対象拠点拡大および検品レスを支える配送品質の向上に向け、二次元コードの活用による「納品先間違い防止」と「商品過不足防止」の運用を進めてまいります。

当社グループは、今後もお取引先様との連携・協働により、サプライチェーン全体の最適化に向けて環境問題および社会問題の解決に向けて取り組んでまいります。

以上